

2. (農林漁業体験ツアー型) 子育て世代対象産地体験・野菜ソムリエツアー

概要：

「親から子へ、食を次世代につなぐ」をテーマに、農業体験・産地見学＆野菜ソムリエによる講習会をツアー形式で実施。

全体募集方法：

JTB ツアーHP、パソナ農援隊 HP・SNS からの配信、各社からのチラシ配布等。

実施内容：

実施日：2016年2月7日

参加対象：子育て世代（20代～50代まで、親子参加有） / **参加者数：**17名

実施プログラム：

2/7 ツアー（大阪駅発⇄兵庫県淡路市内）

カラフルにんじん収穫体験（受入先：フレッシュグループ様）⇒淡路島の廃校活用施設のじまスコラにて地産地消のイタリアンランチ⇒「野菜ソムリエ講座」これからの食生活を野菜ポイントに考えよう

写真



感想等一部抜粋

- ・新規就農をされた方が、がんばっていることを知ることができて、国産農産物をもっと、作っていきなさいと思った
- ・いろいろなレシピが知れて作ってみようと思いました。にんじんの葉を食べる機会がないので良い体験が出来るなと思います。
- ・ハンドブックに載っているレシピが簡単でやってみようと思った。今後野菜を増やそうと思う。
- ・1日、収穫したり食べたり学んだり野菜にふれあえてとてもたのしかったです。もっとたべることが大好きになりましたピクルスつくろうと思います。すごく良かったです！！

3. (農林漁業体験ツアー型) 大学生フィールドワーク

概要

兵庫県淡路市内の自社農場及び近隣の若手農業者との交流をメインにフィールドワークを実施し、農村地域理解を促し、農業を食や観光と連携を意識させて、食生活への関心を高めさせる。全3回実施。

募集方法

神戸市内の大学学内にて

実施内容

① 養鶏場見学と農家交流 (テーマ: 農村地域活用について学ぶ)

実施日: 2015年6月20日

参加対象: 神戸市内大学生 (10代~20代) / **参加者数:** 19名

実施プログラム:

- | |
|--|
| 6/20 フィールドワーク (神戸駅発⇄兵庫県淡路市内) |
| ・ チャレンジファームにて農業体験 (担当: パソナ農援隊) |
| ・ 道の駅あわじにて昼食・産直見学等 |
| ・ フレッシュグループにて農地見学・意見交流 (ご案内農家さん: 森靖一氏) |
| ・ のじまスコラにてミニ講習・振り返りまとめ |

② 養鶏場見学と畑作農業体験 (テーマ: グリーンツーリズムを作る①)

実施日: 2015年10月31日

参加対象: 神戸市内大学生 (10代~20代、60代) / **参加者数:** 19名

実施プログラム:

- | |
|-------------------------------------|
| 10/31 フィールドワーク (神戸駅発⇄兵庫県淡路市内) |
| ・ 北坂養鶏場にて見学・たまごとり体験 (ご案内農家さん: 北坂勝氏) |
| ・ 道の駅あわじにて昼食・産直見学等 |
| ・ フレッシュグループにて農業体験 (ご案内農家さん: 森靖一氏) |
| ・ のじまスコラにてミニ講習・振り返りまとめ |

③ 古民家活用と農業体験 (テーマ: グリーンツーリズムを作る②)

実施日: 2015年11月15日

参加対象: 神戸市内大学生 (10代~20代、60代) / **参加者数:** 13名

実施プログラム:

- | |
|--------------------------------|
| 11/15 フィールドワーク (神戸駅発⇄兵庫県淡路市内) |
| ・ 古民家見学・意見交換 (ご案内人: 石座大嗣) |
| ・ チャレンジファームにて農業体験 (担当: パソナ農援隊) |
| ・ チャレンジファームにてミニ講習・振り返りまとめ |

写真



感想等一部抜粋

- ・ 県内だからこそ行かないので、この機会に行くことが出来て良かった。また、農村に触れることがふだんないので体験することができて良かった。
- ・ 和食の良さはもっと広めてみたいと思った。
- ・ 農業についてもっと色々な人にも知ってもらいたいと思った
- ・ 朝ごはんをしっかりと食べることがやはり1日の体調管理に役立つということ。
- ・ 畑や田んぼしかない所に年間1万人来ている理由が知れて活用法が今後活かせると思いました。
- ・ 今後チャンスがあれば日本農村地域に生活してみたいです。

4.（農林漁業体験型）米作りパーフェクト体験

概要

「畑から食卓まで」をテーマに、全6回実施した稲作体験。
6月の田植え、9月の稲刈り・天日干し作業までの稲作体験を中心に月1回集い、7・8月は田んぼの観察や食器作りワーク・ミニ講習等を実施しながら、10月には収穫祭として育てたお米を調理体験し、1次産業やお米の成立ち、食材についての関心を深め、日本型食生活の由来を知る目的で実施した。

募集方法

パソナ農援隊 HP・SNS からの配信、関係者からのチラシ配布等

実施内容

実施場所：フレッシュグループ 森農園（兵庫県淡路市尾崎地区）

参加対象：特になし（主に阪神圏都市部在住の家族、20代友人グループ参加）

参加者数：延べ74名（全6回）

受入農家/指導講師：フレッシュグループ 森靖一氏 / 一般社団法人ブリッジバイクオリティ 増田幸市氏

実施プログラム：

No.	日程	時間	内容
1	6月7日	9:30～13:30	田植え体験
2	7月5日	10:00～12:00	田んぼ観察/クラフト体験（お箸づくり）
3	8月2日	10:00～12:00	田んぼ観察&ため池ビオトープ/クラフト体験（お箸づくり）
4	9月12日	9:30～15:00(休憩 1h)	稲刈り体験/天日干し作業
5	9月19日	9:30～15:00(休憩 1h)	稲刈り体験/天日干し作業
6	10月4日	10:30～14:30	収穫祭（お米の試食とBBQ調理体験）

写真





感想等一部抜粋

- ・ お米の大切さが分かりました。
- ・ 玉ねぎ丸ごと焼きます。お米も大切にたべます。
- ・ お米のことを日本人なのに何も知らずにいたなあ…と思いました。1粒もむだにできない！と、体験を通じて思いました。楽しい1年間ありがとうございました。
- ・ この経験を通して「米」への思いが変わりました。今まで以上にありがたみを感じることが、再認識できました。
- ・ お米をたべようと思った。
- ・ おかずを一品追加していこうと思う。
- ・ たまねぎを焼いて食べてとてもおいしいので何回も…テーバンになっている
- ・ 野菜づくりにも興味があります とても楽しかったです ありがとうございました。
- ・ お米のだっことかせいまいとか全部出来なかったことみたいです。
- ・ お米、田んぼに興味があります。また刈り取りしたいです。だっこも体験できたらと思います。
- ・ 全てが新鮮で、楽しかったので、他の農作物、又、今の農家、今後の農業について知りたいと思いました。ありがとうございました
- ・ スタッフの方がとても気持ちよくて本当に楽しかった 又参加したいと思う やさいがこんなにおいしいと感じたことはない 子供達も大変いい機会を頂いて感謝しています。ありがとうございました。